

あかまつ学級で文化財学習をしました

あかまつ学級で、学級のメンバーでもある村文化財専門委員長の松澤英太郎さんの案内で、村内の史跡を巡りました。初めて訪れたというメンバーもいて、村の歴史に感銘を受けていました。



富士塚。山岳信仰の一つである富士山信仰によるもの。模造の富士山を築き登拝した。完全な形のまま残っているのは珍しい。



上農寮跡。共同生活しながら学ぶ塾風教育は全国的に有名になった。住民の農業教育を望む声は、農林専門学校設立を経て信州大学農学部開設へとつながっていく。



成田山恩徳寺。不動明王を本尊として開かれた。本堂西にある石碑に寺の歴史が刻まれている。大銀杏が見事。



西天竜水路。水路開設により水田面積は100倍以上に。記念碑の石は仙台市郊外より鉄道輸送で運ばれた。



宮島氏の宅跡。御射山社の神職であった有力者宮島氏の屋敷があったとされる場所。